江東区立図書館経営方針 (素案) への意見募集の結果について

1. 実施期間

令和2年12月11日(金)~令和3年1月5日(火)

2. 周知方法

- · 区報(令和2年12月11日号)
- ・区ホームページ 及び 図書館ホームページ
- 各区立図書館※館内掲示
 - ※各区立図書館には白河こどもとしょかん 及び 枝川図書サービスコーナーを含む。 以降同様。

3. 素案閲覧場所

- ・区ホームページ 及び 図書館ホームページ
- 各区立図書館
- ・こうとう情報ステーション

4. 意見提出方法

- 郵送
- ・ファックス
- ・メール
- ・各区立図書館窓口 又は 回収箱への提出

5. 意見者数

24人

(提出方法別人数内訳)

提出方法	人数	割合
郵送	0人	0.0%
ファックス	1人	4. 2%
メール	15人	62.5%
窓口または回収箱	8人	33.3%
計	24人	100.0%

6. 意見数

62件 ※経営方針とは関係のない意見は除く。 項目別の内訳は、別紙1「項目別意見数内訳」のとおり

7. 意見の要旨と区の考え方

別紙2「意見の要旨と区の考え方」のとおり

項目別意見数内訳

単位:件 項目 意見数 大項目中項目 小項目 **※** 第1章 経営方針策定にあたって 1 1. 目的 2. 位置づけ 3. 計画期間 (1) 第2章 目指すべき図書館像 1 1. 目指すべき図書館像 2. 経営方針の骨格 (1)第3章 目指すべき図書館像の実現に向けた取組 43 全体像 柱1 利用しやすい図書館 (12)図書館環境の整備 (8)図書館システムの充実 (2)人材育成の推進 (1)乳幼児への取組 小中学生への取組 高校生等への取組 6 (1)特別な支援を必要とする児童・生徒への取組 高齢者サービスの充実 障害者サービスの充実 多文化サービスの充実 柱2 生涯学習を支援する図書館 (24)11 資料の充実 (8)レファレンスサービスの充実 (4)13 オンラインデータベースの利用促進 (1)電子書籍サービス導入の検討 (4)14 15 ボランティアの活動の推進 (1)大学連携の充実 (2)多様な学習機会と本を通じた交流の形成 (3)18 展示の充実 (1)柱3 地域に根差した図書館 (5)19 郷土資料の収集・活用の推進 (1)20 貴重資料の保存・活用の推進 (1)21 学童集団疎開資料の収集・企画の充実 特色ある図書館サービスの展開 (2)区民や地域、区内公共施設等との連携強化 (1)3つの柱を支える重点項目 (2)24 ホームページ等の充実 25 ICTの活用 (1)26 多様な情報の提供 (1)第4章 取組の推進 1. サービス計画の策定 (1)|2.区民の声の反映 (1)方針全般に対するご意見 その他 12 合計 62

[※] 意見数欄の括弧内の数字は、属する大項目の内数です。

意見の要旨と区の考え方

番号	意見(要旨)	区の考え方
第1	章 経営方針策定にあたって	
3	. 計画期間	
1	計画期間5年は長すぎると感じる。長期 方針として5~8年を掲げ、計画期間は 3年が良いところでは。短い期間で成果 を出し、それを反映する新しいサイクル を作って頂きたい。	経営方針に基づく具体的な取組(事業)は、別途、サービス計画を作成し実施してまいります。また、サービス計画の進捗や達成状況等については、毎年度評価し、翌年度の計画作成に反映します。
第2	章 目指すべき図書館像	
2	. 経営方針の骨格	
2	「江東区立図書館のあり方検討」の3つ の柱が経営方針の骨格でよいのか。	目指すべき図書館像の3つの柱に加え、 情報発信を強化を重点項目に位置づけ、 26の取組を推進することで、図書館 サービスの向上を図ります。
第3	章 目指すべき図書館像の実現に向けた町	文組
柱	1 利用しやすい図書館	
	1 図書館環境の整備	
3	常に閲覧席が満席に近い図書館は、勉強する児童・生徒向けに放課後や週末に区立の小中学校の図書室の開放などの方法で解消できると思う。	放課後や週末における児童・生徒への学校図書室の開放については、管理運営や防犯上の課題が多いことから実施が困難です。閲覧席の適正利用の呼びかけを強化するなど、混雑解消に努めてまいります。
4	有明地区など南部地域に図書館を新設するかサービスコーナー等を設置してほしい。【計2件】	現在、有明地区を含めた南部地域における図書館の整備計画はありませんが、今後、人口動向や区民ニーズ及び土地の開発状況等を注視してまいります。
5	オンラインデータベースは、図書館へ出 向く必要がある。自宅からも利用できる ようになると利便性があがる。	オンラインデータベースはIDの管理等が必要であるため、図書館内のみでのサービスとしていますが、具体的な活用方法の周知を図る等、効果的な利用促進に努めてまいります。
6	カフェ併設の図書館など、居場所機能を充実させてほしい。	利用者ニーズや費用対効果、各図書館の 施設環境等を踏まえ、多くの方々に利用 したいと感じていただけるよう、居心地 のいい図書館づくりを目指します。
7	来館難民への支援として移動図書館を充 実してほしい。	全館の図書資料等について、希望する館での貸出・返却が可能となっており、移動図書館を実施する予定はありませんが、ICT技術等を活用した非来館型のサービスについて検討してまいります。
8	学生の専用席と、一般利用者の席をわけてほしい。また、パソコン利用ができる席を設けてほしい。	各図書館の施設環境等を踏まえ、目的に 応じた利用ニーズに応えられるよう、館 内環境の工夫に努めます。

図書館から離れた地域でも本の受取と返 却ができるように、「図書館出張所」を 図書館から離れた地域に何箇所か設けて ほしい。 図書館機能の新たな整備計画はあり んが、今後、人口動向や区民ニース 土地の開発状況等を注視してまいり す。	ズ及び	
2 図書館システムの充実		
10 OPACの分類検索の拡充やOPAC絞 込に閉架条件追加など、利便性向上を 図っていただきたい。 ニーズ等を踏まえ、操作性向上に向 た、システム改善に努めます。	句け	
他区・都立・国会・大学から借りる図書 11 もネット予約の対象とすることで利便性 が上がると思う。 関係機関と連携し、サービス向上に がる取組みを検討していきます。	こつな	
3 人材育成の推進		
12 人材育成を推進するのであれば、図書館 司書の適正配置と、職員のスキルフラー	ま	
6 高校生等への取組		
本方針のほか、江東区こども読書活 ヤングアダルトサービスに力を入れてほ しい。 本方針のほか、江東区こども読書活 進計画のもと、読書離れが進むYA の読書への動機づけ等の取組を推進 す。	4世代	
柱2 生涯学習を支援する図書館		
11 資料の充実		
一般書から専門書まで幅広く資料を充実 させてほしい。【計6件】 体系的な蔵書構成に留意しつつ、一から専門書まで多様な資料の蔵書を します。		
選書と廃棄の基準を見直し、明確化して 公共図書館として、多様な資料の意味しい。【計2件】 公共図書館として、多様な資料の意味を引き行っていきます。		
12 レファレンスサービスの充実		
司書の配置を増やし、レファレンスサー 職員の能力向上と司書の適正配置を 16 ビスを充実させてほしい。 り、レファレンスサービスの向上を 【計4件】 します。		
13 オンラインデータベースの利用促進		
オンラインデータベースの存在や利用方 法が浸透していないので、利用者が少な いと感じる。 オンラインデータベースの存在や利用方	上を図	
14 電子書籍サービス導入の検討		
電子書籍サービスを導入してほしい。新型コロナウイルス緊急事態宣言により図書館が休館となったが、住民サービスへの影響をより抑えることができたのでは入の検討をします。 はいか。【計3件】		
<u> </u>	+	
 資料の充実には限度があるので、ICT 19 を活用して電子文書で利用できるものを 多用するのも手段ではないか。 15 ボランティアの活動の推進 	-	

接々な分野の専門知識を持つ区民がいる ので、可書が参す意見を求めるための。 ボランティアの「レファレンス相談員 (仮称)」制度を設けてはどうか。 1 6 大学連携の充実 大学によって収集・収蔵している資料の					
大学によって収集・収蔵している資料の 大学が収集・収蔵している資料について は多岐にわたるため、区立図書館ホーム ページで取り扱う予定はありませんが、大学連携に関する情報提供等、ホーム ページの充実を図ってまいります。 大学連携に関する情報提供等、ホーム ページの充実を図ってまいります。 大学連携に関する情報提供等、ホーム ページの充実を図ってまいります。 というないのか。 地域情報については記載しないのか。 セ連携も検討してまいります。 17 多様な学習機会と本を通じた交流の形成 世代関わず、ほしい情報にアクセスして 知的活動を行える場としての位置づけと いう考えから、厳書資料の利用にかかわらず、知的活動をサポートする場であってほしい。 と混合して、区民の学びを支えるため、多様な学習機会の提供に取組みらず、知的活動をサポートする場であってほしい。 と非常であった。 世祖学習施設として、区民の学びを支えるため、多様な学習機会の提供に取組みらず、ものようなものに任せるべき。 生産学習を設定して、区民の学びや活躍の場としての機能も図書館に求められているとして、のます。 18 展示の充実 地域拠点として、各種研究論文の学の大いに 第用スペース化して世の動きを報道する に努めます。 地域に投産した図書館 地域の情報拠点として、情報発信の強化に努めます。 他域に接近して国書館の活用を指揮的に一部 視点を期待する。 は3 地域に根達した図書館 地域の情報拠点として、情報発信の強化に努めます。 20 貴重資料の収集・活用の推進 郷土資料の収集について、江東区在住者 郷土資料の収集について、江東区に経がある人物の著作等についても、引き続き積極的に収集してまいります。 20 貴重資料の保存・活用の推進 郷土資料の保存・活用の推進 郷土資料のよびがでよる図書館で得度をデジタル化して公開してほしい。また 開発を質対の化して公開してほしい。また 開発を質対の化して公開してほしい。また 開発を質対の化して公開してほしい。 また 開発を育めい地域性等を活かした特徴ある と を	20	ので、司書が参考意見を求めるための、 ボランティアの「レファレンス相談員			
21 分野が異なるので、それがホームページなどで分かれば便利である。		16 大学連携の充実			
記字・部外の人子との連携については記します。 記しないのか。 で連携強化を図るとともに、区外大学との連携も検討してまいります。 17 多様な学習機会と本を通じた交流の形成 世代問わず、ほしい情報にアクセスして知的活動を行える場としての位置づけという考えから、厳書資料の利用にかかわらず、知的活動をサポートする場であってほしい。 生涯学習施設として、区民の学びを支えるため、多様な学習機会の提供に取組みます。 生涯学習の支援策として、区民の学びや活躍の場として、区民の学びや活躍の場は図書館の機能ではない。区民センターのようなものに任せるべき。 生涯学習の支援策として、各種研究論文のグウンロードサイトと区で契約し、図書館内で出力できる仕組みがあるとありがたい。 18 展示の充実 地域拠点として、行政情報ニュースなど助付、掲示、設置の活用を積極的に一部常用スペース化して世の動きを報道する 地域の情報拠点として、情報発信の強化に努めます。 地域に根差した図書館 19 郷土資料の収集・活用の推進 郷土資料の収集について、江東区在住者で本を執筆している人が増えているので、それらの書籍が郷土資料として収蔵されていると良いの書籍が郷土資料として収蔵されていると良いの書籍が郷土資料として収蔵されていると良いの書籍が郷土資料として収蔵を持を中心に収集しておりますが、江東区に縁がある人物の著作等についても、引きれていると良いの書籍が郷土資料として収蔵を持を持ついては、第土史や地域行政資本を執筆していると良いのではないか。 20 責重資料のテーマ別公開等も検討してほしい。また野架資料のテーマ別公開等も検討してほり、また野架資料のテーマ別公開等も検討してほしい。とのために、各図書館で得までする専門分野を決めて、その図書館にできる専門分野を決めて、その図書館にでも、高音館全体としての蔵書構成に留意しつる各館の地域性等を活かした特徴ある。 本音館全体としての蔵書構成に留意しつ 本音館の地域性等を活かした特徴ある 本音館で得きと 本音館全体としての蔵書構成に留意しつ 本音館の地域性等を活かした特徴ある 本音館で得まと 本音館の地域性等を活かした特徴ある 本音館で得また 本音館全体としての蔵書構成に留意しつ 本音館の地域性等を活かした特徴ある 本音館で得また 本音館全体としての蔵書構成に留意しつ 本音館で得また 本音館で得また 本音館で得また 本音館で得また 本音館で得また 本音館で得また 本音館で得また 本音館で表する専門分野を決めて、その図書館にそ 本音館全体としての蔵書構成に留意した 本音館で表する専門分野を決めて、その図書館にを 本音館を上に、 本音を目指します。 本音を目指します。 本音館を目指します。 本音を目指します。 本音を目指します。 本音を目指します。 本音を目指します。 本音を目指します。 本音を目指します。 本音を目指します。 本音を目標を見まれている。 本音を目標を見まれている。 本音を記述を図る。 本音を記述を図る。 本音を記述を図る。 本音を図る。 本音を記述を図る。 本音を記述を図る。 本音を図る。 本音を記述を図る。 本音を図る。 本音を図る。 本音を記述を図る。 本音を記述を図る。 本音を記述を図る。 本音を記述を図る。 本音を記述を図る。 本音を記述を図る。 本音を記述を図る。 本音を記述を図る。 本音を記述を図る。 本音を図る。 本音を記述を図る。 本音を記述を記述を図る。 本音を記述を記述を図る。 本音を記述を図る。 本音を記述を図る。 本音を記述を図る。	21	分野が異なるので、それがホームページ	は多岐にわたるため、区立図書館ホームページで取り扱う予定はありませんが、 大学連携に関する情報提供等、ホーム		
世代問わず、ほしい情報にアクセスして知的活動を行える場としての位置づけという考えから、蔵書資料の利用にかかわらず、知的活動をサポートする場であってほしい。 24 活躍の場は図書館の機能ではない。区民センターのようなものに任せるべき。 25 書館内で出力できる仕組みがあるとありがたい。 18 展示の充実地域拠点として、行政情報ニュースなど開けてまいります。 18 展示の充実地域拠点として、行政情報ニュースなど開け、掲示、設置の活用を積極的に一部で表して、特報発信の強化常用スペース化して世の動きを報道する視点を期待する。 注3 地域に根差した図書館 19 郷土資料の収集・活用の推進郷土資料の収集について、江東区在住者で本を執筆している人が増入するので、それらの書館が出資料として収蔵で表れていると良いのではないか。 20 貴重資料の保存・活用の推進深川図書館の、戦前本などの貴重な資料をデジタル化して公開してほしい。また開保資料のテーマ別公開等も検討してほどい。との大学との大学によります。 22 特色ある図書館サービスの展開大学生や若い社会人が、より専門性の高い知識を得ることができる図書館にして、とのために、各図書館にしている場面にしている場面にしている場面にしている場面による図書館でしているのできる時間分野を決め、より専門性の高い知識を得ることができる図書館にしている場面にしている専門分野を決めて、その図書館にもなる、書を自指します。	22		の連携強化を図るとともに、区外大学と		
知的活動を行える場としての位置づけという考えから、蔵書資料の利用にかかわらず、知的活動をサポートする場であってほしい。 24 活躍の場は図書館の機能ではない。区民センターのようなものに任せるべき。 生涯学習の支援策として、各種研究論文のダウンロードサイトと区で契約し、図書館内で出力できる仕組みがあるとありがたい。 18 展示の充実 地域拠点として、行政情報ニュースなど貼付、掲示、設置の活用を積極的に一部常用スペース化して世の動きを報道する視点を期待する。 全1 地域に根差した図書館 19 郷土資料の収集・活用の推進 郷土資料の収集・ごのの場として、郷土史や地域行政資で本を執筆している人が増えているので、それらの書籍が郷土資料として収蔵されていると良いのではないか。 20 貴重資料の保存・活用の推進 深川図書館の、戦前本などの貴重な資料をデジタル化して公開してほしい。また開架資料のアーマ別公開等も検討してほい。また開架資料のテーマ別公開等も検討してほい、第二章科と同な場上では、郷土資料とでは保存・公開方法等や資料をデジタルで、別してはしい。また開架資料のテーマ別公開等も検討してほい。また開架資料のテーマ別公開等も検討してほけい。また開架資料のテーマ別公開等も検討してほどい。そのために、各図書館にとて、各図書館でして、各面を開発を表している人が、より専門性の高い知識を得ることができる図書館にして、各面の地域性等を活かした特徴あるを調から明分野を決めて、その図書館にそ 「図書館全体としての蔵書構成に留意しつの、各館の地域性等を活かした特徴ある」を書きる専門分野を決めて、その図書館にそ 「蔵書を自指します。		17 多様な学習機会と本を通じた交流の	D形成		
24	23	知的活動を行える場としての位置づけという考えから、蔵書資料の利用にかかわらず、知的活動をサポートする場であっ	るため、多様な学習機会の提供に取組み		
25	24		の場としての機能も図書館に求められて		
地域拠点として、行政情報ニュースなど 貼付、掲示、設置の活用を積極的に一部 常用スペース化して世の動きを報道する 視点を期待する。 柱3 地域に根差した図書館	25	のダウンロードサイトと区で契約し、図 書館内で出力できる仕組みがあるとあり	つ、事業の実現性について検討してまい		
上野田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田		18 展示の充実			
19 郷土資料の収集・活用の推進 郷土資料の収集について、江東区在住者で本を執筆している人が増えているので、それらの書籍が郷土資料として収蔵されていると良いのではないか。 20 貴重資料の保存・活用の推進 深川図書館の、戦前本などの貴重な資料をデジタル化して公開してほしい。また閉架資料のテーマ別公開等も検討してほり、ます。と2 特色ある図書館サービスの展開 大学生や若い社会人が、より専門性の高い知識を得ることができる図書館にしてほしい。そのために、各図書館で得意とする専門分野を決めて、その図書館にそでは、郷土資料としては、郷土史や地域行政資料を中心に収集しては、郷土史や地域行政資料を中心に収集しておりますが、江東区に縁がある人物の著作等についても、引き続き積極的に収集してまいります。と続き積極的に収集しております。 20 貴重資料については保存・公開方法等や資料を有効活用について検討してまいります。 21 対象の方式を対象を対象に、登画を対象を有効に関連を対象に関連して、の、各館の地域性等を活かした特徴ある、高書を目指します。	26	貼付、掲示、設置の活用を積極的に一部 常用スペース化して世の動きを報道する			
郷土資料の収集について、江東区在住者 郷土資料としては、郷土史や地域行政資で本を執筆している人が増えているので、それらの書籍が郷土資料として収蔵に縁がある人物の著作等についても、引き続き積極的に収集してまいります。 20 貴重資料の保存・活用の推進 深川図書館の、戦前本などの貴重な資料をデジタル化して公開してほしい。また閉架資料のテーマ別公開等も検討してほりい。 22 特色ある図書館サービスの展開 大学生や若い社会人が、より専門性の高い知識を得ることができる図書館にしてほしい。そのために、各図書館で得意とする専門分野を決めて、その図書館にそ 図書館全体としての蔵書構成に留意しつつ、各館の地域性等を活かした特徴ある 歳書を目指します。	柱	3 地域に根差した図書館			
で本を執筆している人が増えているので、それらの書籍が郷土資料として収蔵に縁がある人物の著作等についても、引きれていると良いのではないか。 20 貴重資料の保存・活用の推進 深川図書館の、戦前本などの貴重な資料をデジタル化して公開してほしい。また閉架資料のテーマ別公開等も検討してほり、また別・とのテーマ別公開等も検討してほい。また別・とのために、より専門性の高い知識を得ることができる図書館にしては、とのために、各図書館で得意とする専門分野を決めて、その図書館にそ 図書館全体としての蔵書構成に留意しつ、各館の地域性等を活かした特徴ある 蔵書を目指します。		19 郷土資料の収集・活用の推進			
深川図書館の、戦前本などの貴重な資料をデジタル化して公開してほしい。また 開架資料のテーマ別公開等も検討してほ 資料を有効活用について検討してまいります。 2 2 特色ある図書館サービスの展開	27	で本を執筆している人が増えているので、それらの書籍が郷土資料として収蔵	料を中心に収集しておりますが、江東区 に縁がある人物の著作等についても、引		
28 をデジタル化して公開してほしい。また 関架資料のテーマ別公開等も検討してほ 資料を有効活用について検討してまいり ます。		20 貴重資料の保存・活用の推進			
大学生や若い社会人が、より専門性の高い知識を得ることができる図書館にして 図書館全体としての蔵書構成に留意しつはしい。そのために、各図書館で得意と つ、各館の地域性等を活かした特徴あるする専門分野を決めて、その図書館にそ 蔵書を目指します。	28	をデジタル化して公開してほしい。また 閉架資料のテーマ別公開等も検討してほ	資料を有効活用について検討してまいり		
29 にしい。そのために、各図書館にして 図書館全体としての蔵書構成に留意しつ つくり はしい。そのために、各図書館で得意と つく お館の地域性等を活かした特徴ある では、まずでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ		22 特色ある図書館サービスの展開			
	29	い知識を得ることができる図書館にして ほしい。そのために、各図書館で得意と する専門分野を決めて、その図書館にそ	つ、各館の地域性等を活かした特徴ある		

地域の情報拠点として、区民の課題解決 課題解決の担い手は、区民相談の部署に 30 の場としての機能も図書館に求められて 任せればいいのではないか。 いると認識しております。 23 区民や地域、区内公共施設等との連携強化 時代の変化や地域の特性に合った生涯教 ボランティア団体や地域関係施設等と連 育の核となる活動を推進してほしい。ま 携し、時代の潮流や地域の実情に合わせ た、それを実現するための企画立案と実 た取組を推進するとともに、読書活動推 施、情報発信が出来るボランティア組織 進に資する新たなボランティアの活用に (地域住民・有識者) 作りに取り組んで ついて検討してまいります。 ほしい。 3つの柱を支える重点項目 ICTの活用 2.5 SNSでの情報発信が現状では全くない SNSなどを活用し、タイムリーな情報 ので、専任の担当者を置いていただきた 発信に取組みます。 11 26 多様な情報の提供 受動的なサービスから脱却し、学びのプ 「情報発信の強化」を重点項目に位置づ 33 ロモーションHUBと位置付けた新たな け、積極的な発信に努めます。 |存在としての図書館を目指してほしい。 第4章 取組の推進 1. サービス計画の策定 サービス計画の策定について、計画及び サービス計画の進捗についてホームペー 年度終了後の結果の評価はどのように広 ジにて公表いたします。より効果的な広 報されるのか明記した方がわかりやす 報になるよう、今後も検討を続けます。 11 2. 区民の声の反映 利用者アンケート結果について図書館広 区民の声の反映について、聞く場を設け 報誌等で公表するとともに、日々の図書 るだけでなく、意見・問い合わせ及びそ 館運営や図書館への手紙等でいただいた 35 の回答を公表するシステムをつくり、そ ご意見はサービス計画への反映を検討し れらに対する評価・批判を経営方針に反 ます。また、サービス計画の進捗につい 映する仕組みが必要ではないか。 てホームページで公表いたします。 方針全般に対するご意見 経営方針は今後の取組の方向性を示す指 |針であり、具体的な取組(事業)は、別 経営方針から具体策が見えず、また特徴 36 途、サービス計画を作成し実施してまい がつかめない。【計2件】 ります。 最後に用語解説のページを設けたり、 理解のしやすさに配慮し、用語解説や資 37 ページ等の最後に注釈を記載して、区民 料編を記載いたします。 等が理解しやすい構成にしてほしい。 その他 民間のノウハウを活かしたサービスを提 指定管理者制度の導入は反対である。 供するとともに、区との連携・協力体制 「知」の最低保証たる図書館運営は自治 のもと、さらなるサービス向上に努めて 体が直接やるべき。

まいります。

39	コロナ禍にあって、利用者を増やす取組 みとして、館外活動を行うことは難しい と思う。大人数が集まらずにできること を考えていくべきである。	新しい生活様式の状況下における効果的 な事業を検討してまいります。
40	保護者がゆっくりと本が読めるように、 子ども預かりサービスの実施を希望す る。	利用者ニーズや費用対効果、各図書館の 施設環境等を踏まえ、様々な利用者が快 適に利用できる環境整備の手段を検討し ていまります。
41	予約資料の準備や他区からの取り寄せなどを素早く行い、図書を手にしやすい環境に努めてほしい。【計2件】	業務の効率化に努め、迅速で満足いただけるサービスの提供を目指します。
42	書誌は現在の簡易な「内容紹介」に加えて『目次』を表示してもらえると内容の見極めができ、無用な予約を減らすことができるので対応してほしい。	書誌情報は専門業者が作成するデータを 元に作成するため、資料によって目次等 が表示されないものもありますが、レ ファレンスや資料紹介の推進を図り、資 料を探しやすい環境を整備してまいりま す。
43	書籍・AV等の個別の利用上限を設けず、複数項目を合わせた利用上限を設定する図書館が増えているようである。個別上限に縛られず各メディアの利用状況がわかるので、上限統合化検討をお願いしたい。	利用上限につきましては、利用者ニーズ や利用状況等、他自治体の取組も参考に しつつ、その在り方について検討してま いります。
44	他区で英語多読用資料がコーナー化されているのを見た。江東区でも検討してほしい。	魅力的なイベントや展示について積極的 に企画してまいります。
45	視聴覚資料の相互貸借など、他区との相 互利用を便利にしてほしい。【計2件】	利用者の利便性向上に向けて、引き続き 他区と連携を図っていきます。
46	指定管理者の管理・指導・賞罰に力を入 れてください。	指定管理者との連携・協力、助言・指導 等により、引き続き適正かつ効率的な運 営に努めていきます。
47	現在、蔵書のない本はカードに手書きで リクエストする仕組みになっています が、オンラインでできるようにしてほし い。	各種手続きについても、利用者の利便性 向上に向け改善への検討を進めます。